

ScUtil2簡易操作マニュアル

SC-823x編

作成日 2019/7/1

1) ScUtil2インストール	-----	P1
2) ScUtil2初期設定	-----	P2～P5
3) セットアップ情報	-----	P6～P8
4) メンテナンス情報	-----	P9～P11

1) ScUtil2インストール

- ScUtil2はWindows上で動作します。

Windowsパソコンの条件

- ・Pentium200MHz以上(推奨-Pentium II 550MHz以上)
- ・メモリ最低128MB以上(推奨256MB)、ディスプレイ解像度VGA(800×600)以上
- ・ハードディスクに20MB以上の空き容量が必要

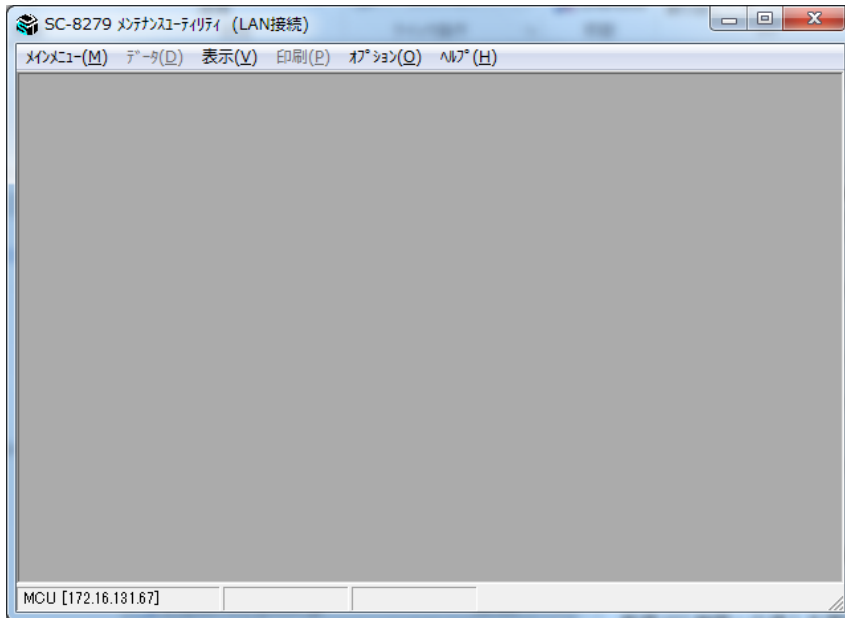
(対応OS)

- ・Windows 7 Professional SP1 x86 (32ビット版), x64 (64ビット版)
- ・Windows 7 Enterprise SP1 x86 (32ビット版), x64 (64ビット版)
- ・Windows 7 Ultimate SP1 x86 (32ビット版), x64 (64ビット版)
- ・Windows 10 Pro x86 (32ビット版), x64 (64ビット版)
- ・Windows 10 Enterprise x86 (32ビット版), x64 (64ビット版)
- ・Windows Server 2008 Standard Edition SP2 x86(32ビット版), x64 (64ビット版)
- ・Windows Server 2008 Enterprise Edition SP2 x86(32ビット版), x64 (64ビット版)
- ・Windows Server 2008 R2 Standard Edition SP1(64ビット版)
- ・Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition SP1(64ビット版)
- ・Windows Server 2012 Standard Edition (64ビット版)
- ・Windows Server 2012 R2 Standard Edition (64ビット版)
- ・Windows Server 2012 R2 Datacenter Edition (64ビット版)
- ・Windows Server 2016 Standard Edition (64ビット版)
- ・Windows Server 2016 Datacenter Edition (64ビット版)
- ・日本語環境のみのサポートとなります。
- ・64ビット版WindowsはWOW64での対応となります。
- ・全銀TCPをご使用の場合、TFTPの受信待ちを行ないますので
Windowsのファイアウォールに受信設定または例外設定を行ないます。

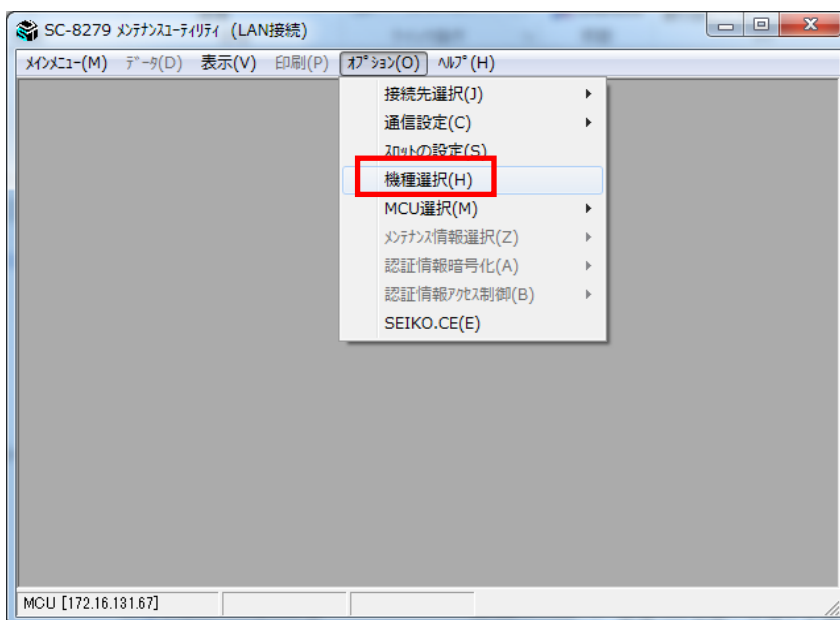
- 「SetupSc2.exe」を起動してインストールを行って下さい。

2) ScUtil2初期設定

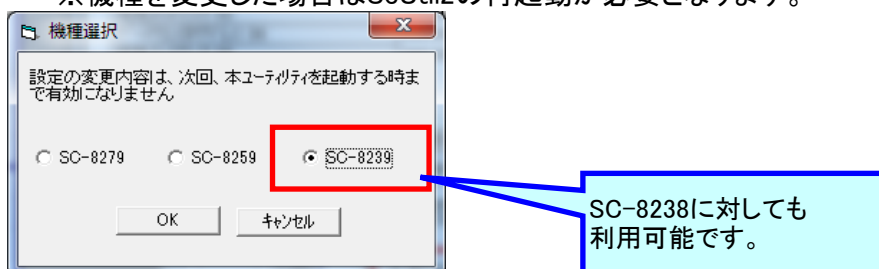
- ① ScUtil2を起動します。



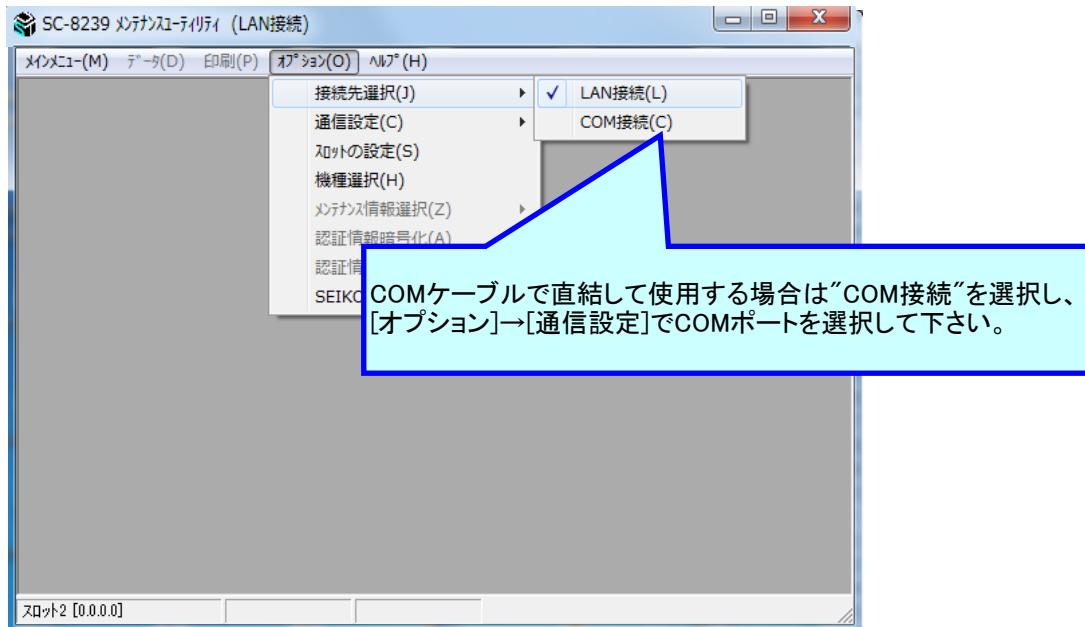
- ② [オプション]→[機種選択]を選択します。



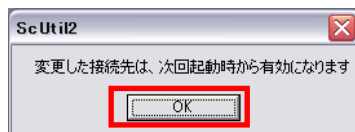
- ③ [SC-8239]を選択し、[OK]を押下します。
※機種を変更した場合はScUtil2の再起動が必要となります。



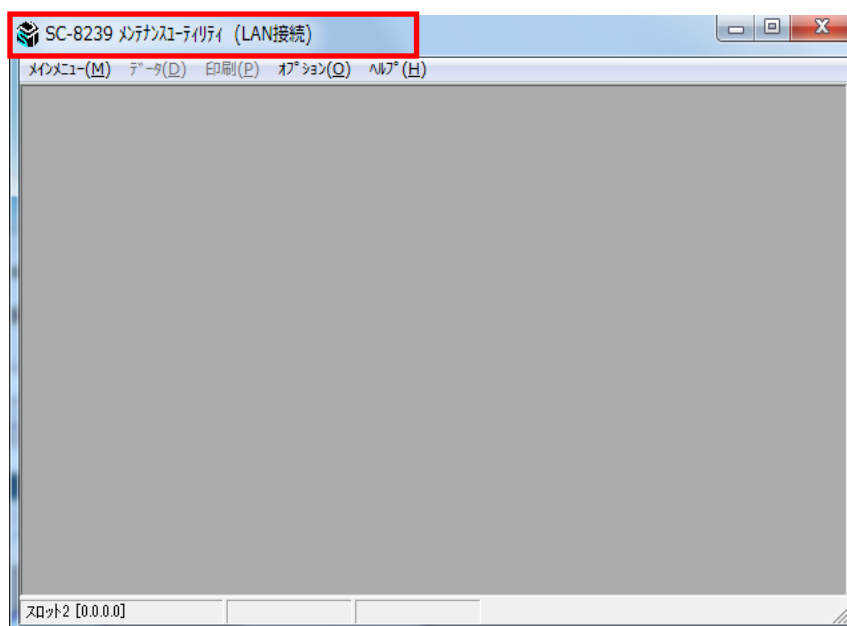
- ④ [オプション]→[接続先選択]→[LAN接続]を選択します。



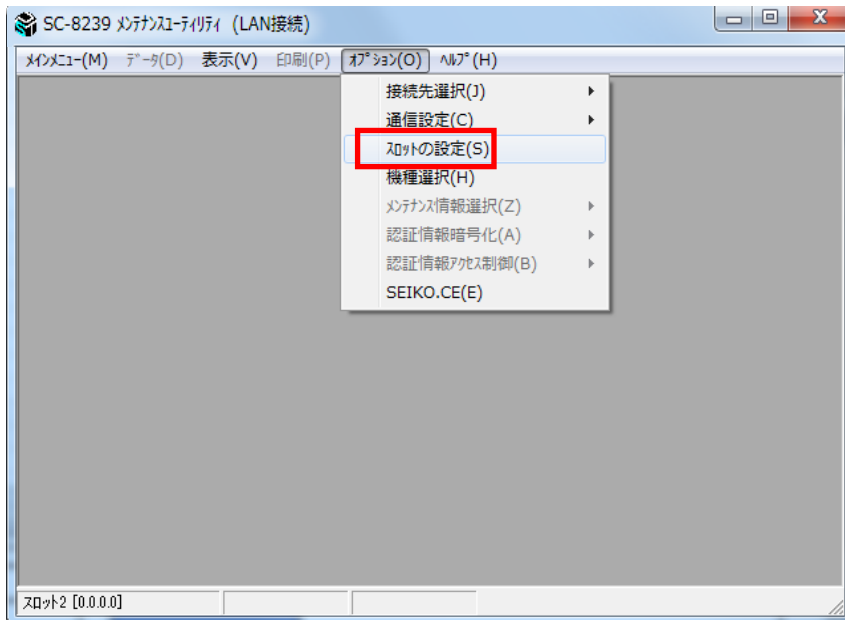
- ⑤ 接続先を変更すると以下の表示が出ますので、[OK]を押下し、ScUtil2を再起動します。



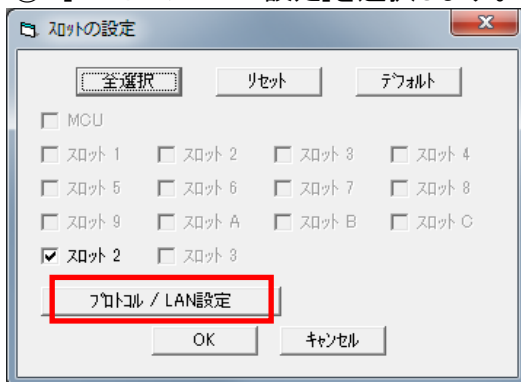
- ⑥ ScUtil2再起動後、SC-8239表示 と(LAN接続)表示を確認してください。
(④でCOM接続を選択した場合は(COM接続)表示となります)



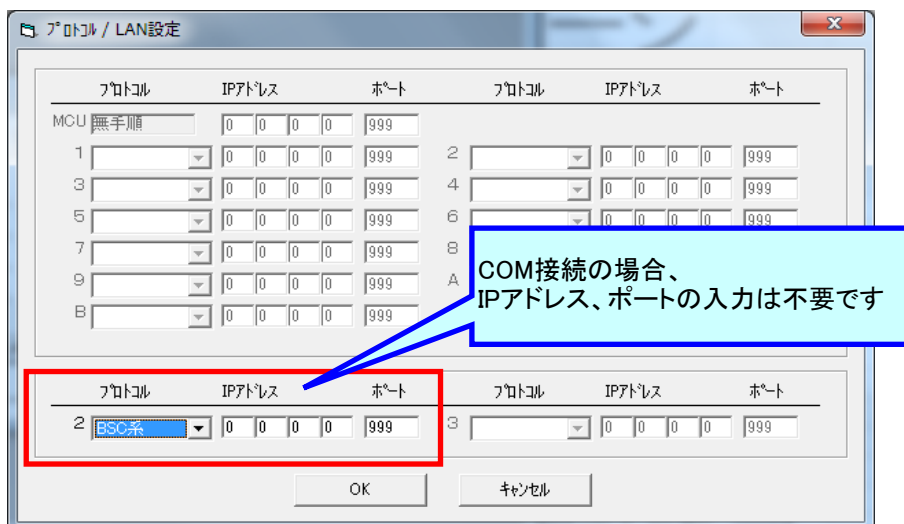
- ⑦ [オプション]→[スロットの設定]を選択します。



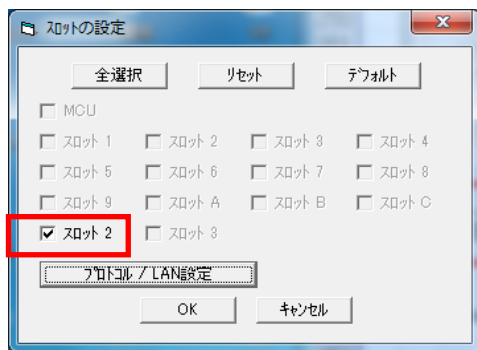
- ⑧ [プロトコル/LAN設定]を選択します。



- ⑨ [プロトコル],[IPアドレス],[ポート]を入力し、[OK]を押下します。
プロトコル…ご利用しているUSTのプロトコルを選択
(全銀BSCやJCA手順はBSC系を選択します)
IPアドレス…USTのIPアドレス
ポート…999(デフォルト値)



- ⑩ スロット2にチェックが入っていることを確認し、[OK]を押下します。



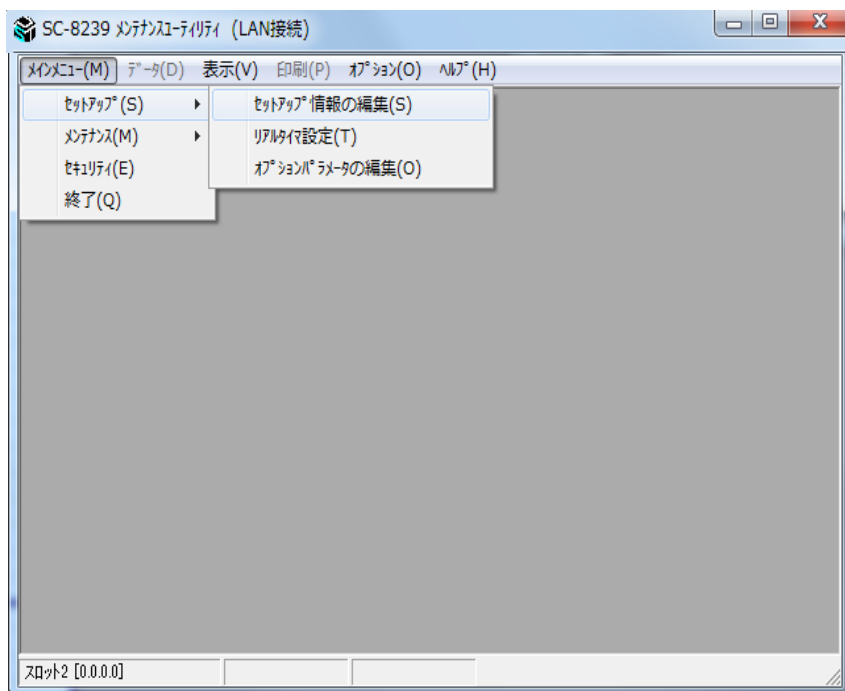
- ⑪ ⑨で入力したIPアドレスが表示されているか確認して下さい。



以上でScUtil2の初期設定は完了です。

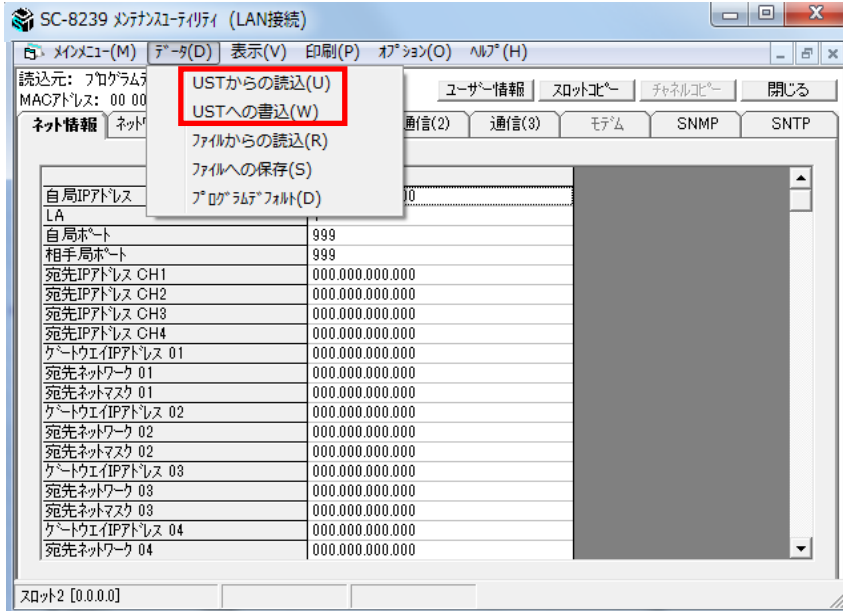
3) セットアップ情報

[メインメニュー]→[セットアップ]→[セットアップ情報の編集]を選択します。

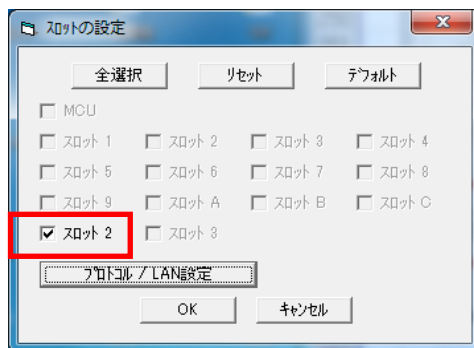


■USTからの読込/書込

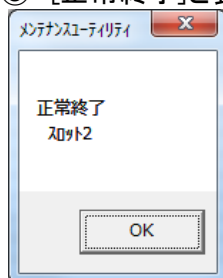
① [データ]→[USTからの読込]または[USTへの書込]を選択します。



② スロット2にチェックが入っていることを確認し、[OK]を押下します。



③ [正常終了]と表示されていることを確認し、[OK]を押下します。

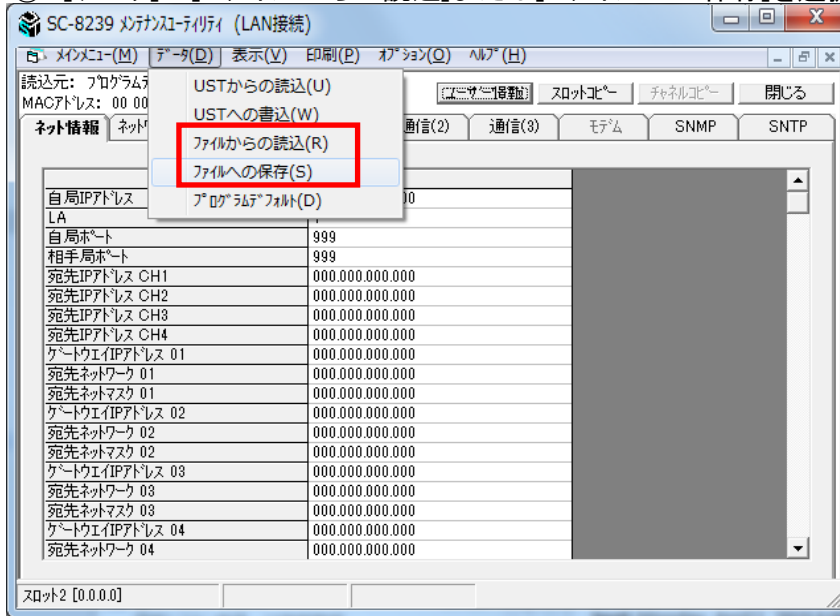


※「USTへの書込」を行った場合はUSTのOFF/ONを実施してください

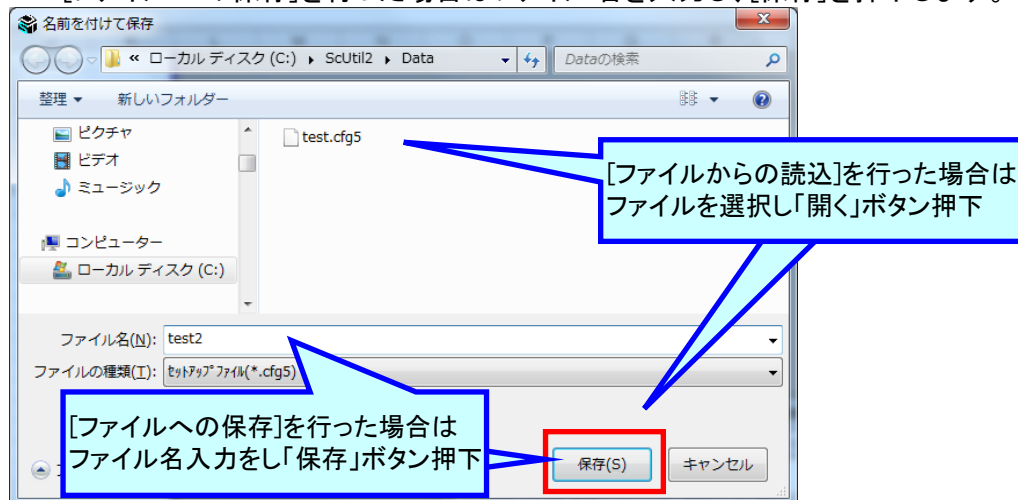
以上でUSTからの読込/書込は完了です。

■ファイルからの読込/保存

① [データ]→[ファイルからの読込]または[ファイルへの保存]を選択します。



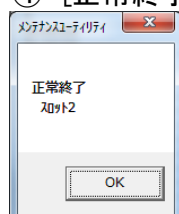
② [ファイルからの読込]を行った場合は任意のファイルを選択し、[開く]を押下します。
[ファイルへの保存]を行った場合はファイル名を入力し、[保存]を押下します。



③ [OK]を押下します。



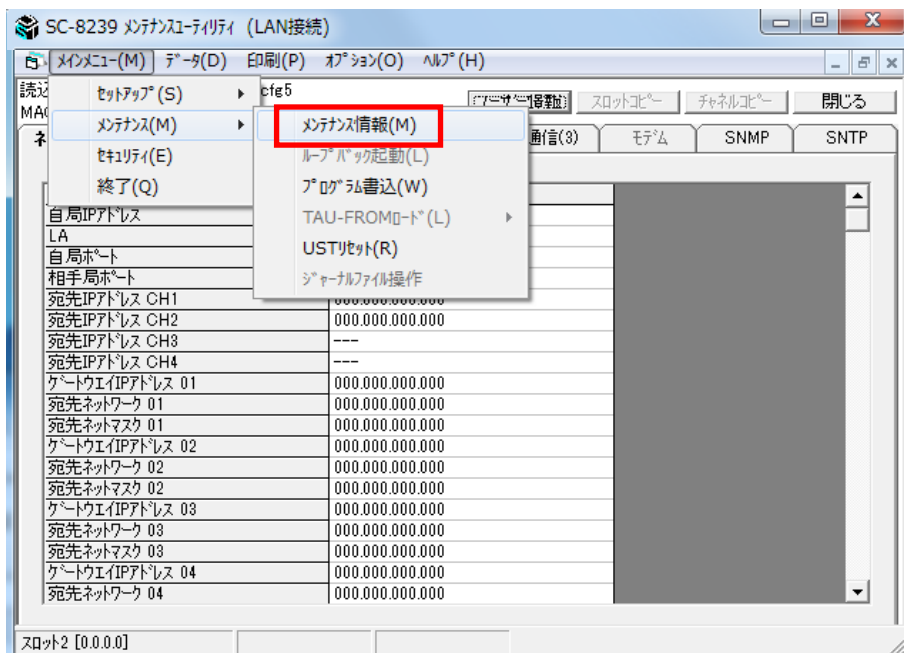
④ [正常終了]と表示されていることを確認し、[OK]を押下します。



以上でファイルからの読込/保存は完了です。

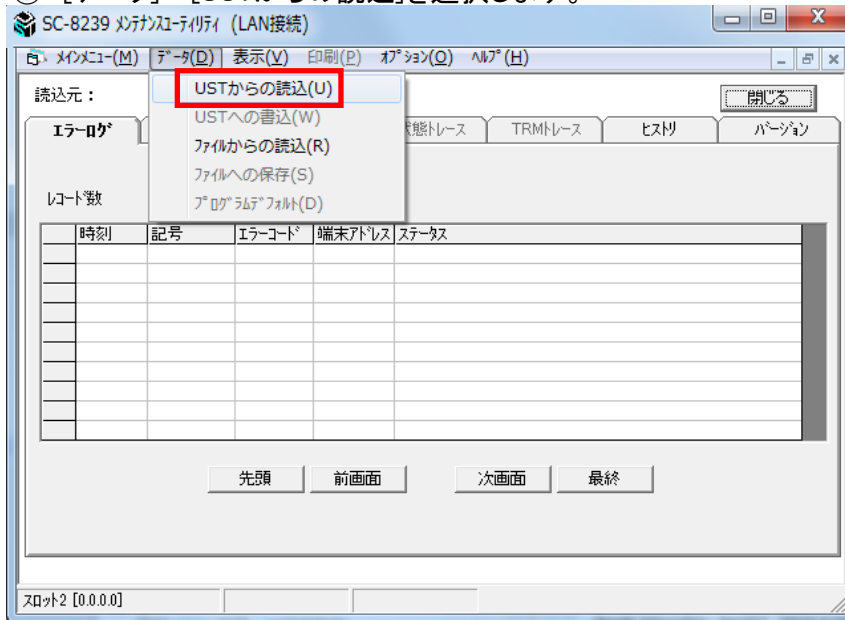
4) メンテナンス情報

[メインメニュー]→[メンテナンス]→[メンテナンス情報]を選択します。

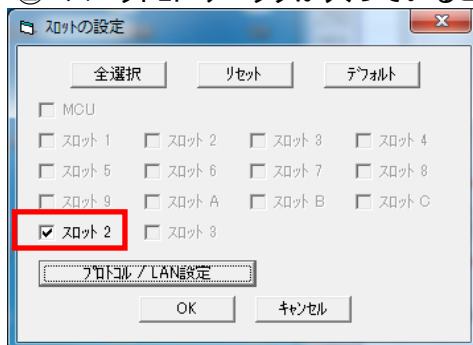


■USTからの読込

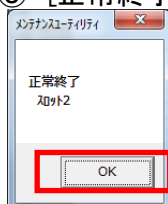
① [データ]→[USTからの読込]を選択します。



② スロット2にチェックが入っていることを確認し、[OK]を押下します。



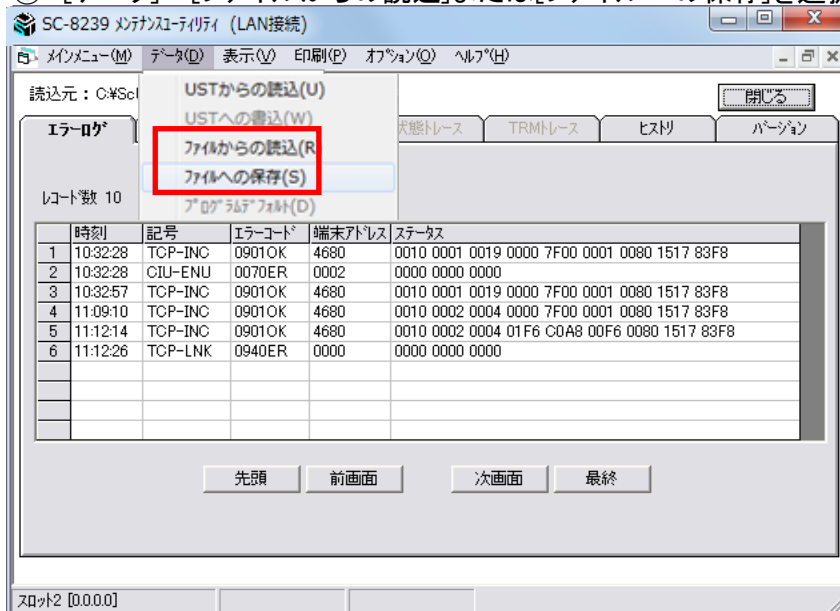
③ [正常終了]と表示されていることを確認し、[OK]を押下します。



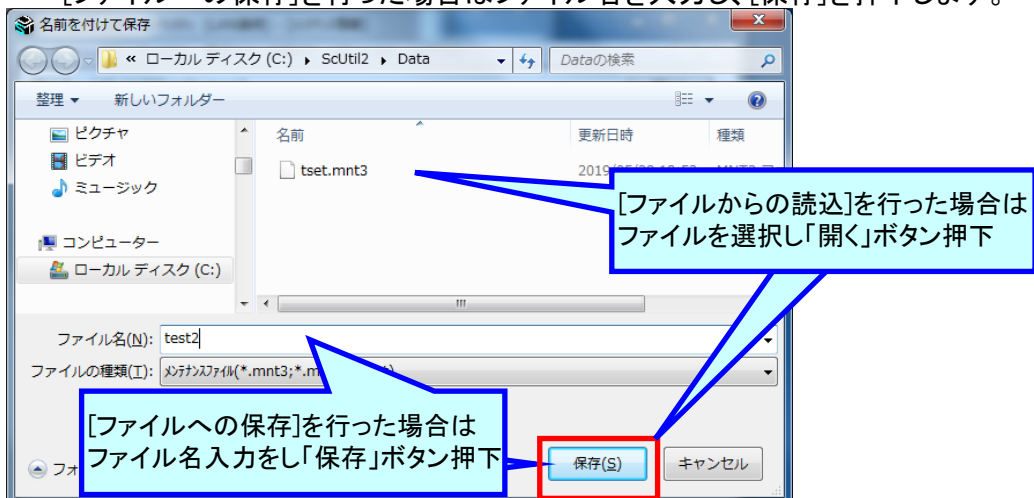
以上でUSTからの読込は完了です。

■ファイルからの読込/保存

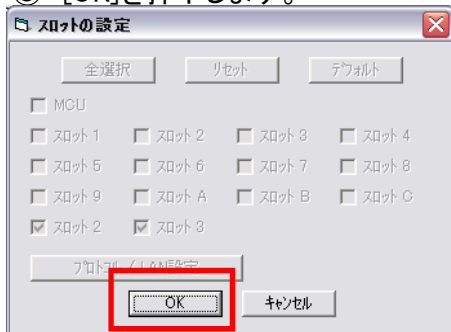
① [データ]→[ファイルからの読込]または[ファイルへの保存]を選択します。



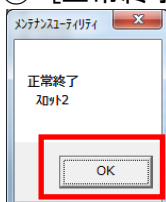
② [ファイルからの読込]を行った場合は任意のファイルを選択し、[開く]を押下します。
[ファイルへの保存]を行った場合はファイル名を入力し、[保存]を押下します。



③ [OK]を押下します。



④ [正常終了]と表示されていることを確認し、[OK]を押下します。



以上でファイルからの読込/保存は完了です。